

# 踏み跡 <My Mountains>

上州の山	小鹿野から二子山	No.231
------	----------	--------

所属する部署の秋の慰安旅行で秩父の小鹿野へ行くことになった。ならば帰りに・・・ということでの山行が決まった。二子山は山頂付近の岩壁はロッククライミングのフィールドとしても有名。



平成4年11月1日  
宿（小鹿荘）で朝食後解散。わらじの仲間で見役の活動をしているY君が同行することになり、宿のマイクロバスと一緒に小鹿野役場前へ。長沢（ちょうざわ）行のバスは休日ダイヤでは9時15分発だった。2分遅れで残念！！  
とっていたら、バスが三分遅れているとのことでうまく乗ることができた。  
長沢着10時（バス代¥430）。バス停の前にあるただ一軒のお店で「山頂のおやつ」として缶ビールとお菓子を購入して、水を汲んで10時14分に行動開始。

最初は藤倉川に沿ってゆっくりと上っていく。途中でできのこ栽培用の作業道・植林用の道に引っ張られて枝沢に入ってしまったが、目の前の二子山の特徴的な形を確認しながら藪ごぎをしてロスタイムを挽回。12時に林道に出て、これを横切り12時29分に頂上稜線の股峠に飛び出た。股峠から東岳をピストン。岩峰からの御荷鉾山と両神山の眺めが素晴らしい。西岳の頂上（1165.6m）で昼食を食べているうちに、にわかには黒雲に覆われやがて小雨が降り始めてきた。あわてて腰を上げ、魚尾道（よのをみち）峠を経て坂本に下山。坂本着は14時50分。二子山荘で入浴を申し込んだところ、バス停にいた女性の二人組が「タクシーを呼んだので同行しないか」と声をかけてきた。すばやく風呂に入ってスカッとした気分で行き先要員に参加。帰る前に振り返ってみたら、二子山の山頂方面は再び晴れてきていた。おかげでスムーズに帰ることができ、秩父駅に16時30分に到着。（タクシー代一人¥1,800）駅前蕎麦を食べて土産にきのこを買い、17時23分の池袋行に乗車。池袋には19時前に着くことができた。紅葉が見ごろで美しい秋の山を堪能することができた。

以上



左写真：二子山の岩峰  
中央写真：両神山方面  
右写真：紅葉は真っ盛り

